

平成23年度 実施計画作成・事務事業評価（事後評価）シート

実施計画

1 基本事項

部等名	政策経営部	課等名	総務課	記入者名	高橋	内線	205
事務事業名	人材育成基本方針見直し事業		事業期間	平成 18 年度 ~ 平成	年度		
総合計画上の位置付け	基本方針	健全で効率的な行財政運営を推進するまちづくり					
	施策	時代の変化に対応した行政運営体制の構築					
	細施策	時代に即応する人材の育成					
根拠法令・条例、関連計画等	人材育成基本方針、研修基本方針、出水市職員自主政策研究グループ設置要綱						
予算細々目名	会計	款	項	目	細目		
職員研修費(自主政策研究グループ活動助成事業)	01	02	01	01	006		

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

職員の研究意欲の高揚及び政策形成能力の向上を図るため、職員自主政策研究グループを設置し、その研究成果を政策に反映し、本市行政の効果的な運営に資するとともに、研究活動を通して職員の資質向上を図る。

3 事務事業の概要

H22年度の事業概要	H23年度の事業概要・計画	H24年度の事業計画	H25年度の事業計画
<p>認定された4グループが設定したテーマに基づき、研究・活動を行った。この活動に係る経費を要綱に基づき助成した。30千円</p> <p>【テーマ】</p> <p>①本市独自の雇用創出・生活保障施策の研究 ②出水市産タケノコの食材を使ったメニュー開発及び情報発信 ③外国人に優しい都市とは？国際化に対応した出水市を作ろう ④出水の新・ご当地グルメを創る</p>	<p>認定された2グループが設定したテーマに基づき、研究・活動を行っている。この活動に係る経費を要綱に基づき助成する。</p> <p>【テーマ】</p> <p>①税と社会保障の一体改革と雇用創出施策の研究 ②法務能力の向上</p>	<p>職員が自主的にグループを構成し、設定したテーマに基づいて研究・活動を行う。この活動に係る経費を要綱に基づき助成する。</p> <p>【対象経費】 講師謝礼、会場借上料、図書・資料等購入費、研修受講経費、調査旅費等</p> <p>【限度額】 30,000円/グループ</p>	<p>職員が自主的にグループを構成し、設定したテーマに基づいて研究・活動を行う。この活動に係る経費を要綱に基づき助成する。</p> <p>【対象経費】 講師謝礼、会場借上料、図書・資料等購入費、研修受講経費、調査旅費等</p> <p>【限度額】 30,000円/グループ</p>

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
職員	職員が（原則として）勤務時間外において、自ら設定したテーマに基づき研究活動を行い、その活動経費に助成を行う。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
職員の研究意欲を高揚させ、政策構築能力の向上を図るとともに、その研究成果を職員提案という形で公表させ、場合によっては具体的な本市の政策として発展させたい。	

事務事業評価（事後評価）

1 指標の推移

区分	指標名	単位	22年度実績	23年度目標	24年度目標	25年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	① 認定グループの数	グループ	4	2	6	6		
	②							
成果指標	① 職員提案件数及び採択件数	件	3	3	5	5		
	②							

※ 活動指標…事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標…施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

2 評価

有効性	成果指標を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	現在、自主政策研究グループは、活動報告をもらうだけでグループによる職員提案を課していない。研究テーマにもよるが提案書の提出を課すことにより件数は増加するものと思われる。ただし、これによりグループの設置が進まないことも考えられる。
	廃止・休止した場合の影響はありますか	
<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由	
<input type="checkbox"/> ない	これまでの職員研修は、職務職階に応じた能力を身につけさせることに主眼を置いてきたが、地方分権により地域間競争が高まりを見せつつある中で、市独自の政策を構築する能力を身に着ける研修が必要とされつつある。廃止・休止した場合、その研修のチャンスを奪うことになる。	
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	現在の助成制度は、研究活動に係る経費について3万円を上限に助成するものであり、グループによっては全く経費をかけずに活動を行っているところもある。少額の助成金で研究活動を継続している状況にあることからコスト削減は難しいと思われる。
	類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む）	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	職員を対象とした類似の助成制度はない。
市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）		
<input checked="" type="checkbox"/> はい	理由	
<input type="checkbox"/> いいえ	助成額が少額であるため、助成率を設定するまでもないと思われる。	
その他	他の市町村では、実施している事業ですか	
	本市を始め、複数の市町村が実施している。	

3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	助成額は少額であるものの、職員同士が自主的にグループを設置し、設定したテーマに基づき調査研究等の活動を行う場は少なく、本助成事業は、そのきっかけづくりとなっている重要な施策であるため継続とする。

4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	職員の政策構築能力の向上を図るため継続とする。

5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に継続とする。